

年頭所感



日本医師会会長 坪井栄孝

平成16年の新春を迎えるにあたり、会員の皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は年頭初から新型肺炎SARSの脅威にさらされ、国民の皆様にご心配をおかけいたしました。とりわけ感染の高いリスクの中で実地で医療にあられた医療関係の方々のご心労に対し、心から御礼を申し上げますとともに、崇高なご見識に心から敬意を捧げます。今年も流行が起きないという確証が得られないからには、油断することなく、防疫活動に主導的立場に立ってご活動くださることをお願いいたします。

一方、現在の日本経済は未だに低迷し、失業率は依然高く、若者の就職率も一向に上昇せず、政府の雇用対策もその効果はほとんど現れておりません。さらに自殺者も先進国の中では突出しており、その理由の多くは経済的なものとされています。こうした状況の下、昨年11月に行われた衆議院選挙では、争点となるべき社会保障など国民生活に直結した問題は隅に追いやられ、もっぱら思いつきともとられるマニフェストによる公約が羅列されるのみの形になりました。その結果、自公政権は安定多数を獲得し、第二次小泉内閣はスタートしましたが、小泉内閣のいわゆる「構造改革」の基本路線は変わることはないと言われながら、財政優先策により国の歳出をできるだけ抑制し、公共性の強いものも民間に任せる方向で推し進め、社会共通資本たる医療には大きなダメージが生じています。

日本医師会は「社会保障は平時における国家安全保障である」と位置づけ、かねてから社会保障を充実させるための財源投入は、結果として経済の活性化につながる投資であると主張しています

が、まだまだ政府・与党の認識は十分ではありません。われわれは、国家観を強く持って国民のために役立つ真の医療構造改革構想を実現させ、21世紀に相応しい社会保障制度の構築に向けて邁進する覚悟が必要です。

ところで、今日、医療事故が連日のようにマスコミに取り上げられています。中には、国民が大きな期待を寄せている先端医療を担う大学の附属病院で起きたものも少なくありません。医療事故は言うまでもなく人間の生命に関わり、かけがえない一人の人生を、過ちによって断絶することになります。医療人は生命の尊厳に思いを馳せ、不断の生涯教育に取り組むことを国民に確約するとともに、すべての医療関係者の協力によって医療事故の根絶を目指して、国民の医療に対する不安を取り除く努力を続けていくべき義務があると考えています。

また、本年4月からは新しい医師臨床研修制度が始まります。これまでの研修制度では、より専門性の高い医師の養成を目指す傾向にありました。われわれは、できるだけ地域の医療施設で研修を行い、初期診療がきちんとできる医師の養成を目指すべきであるとして、各行政機関に提言を続けてまいりました。新しい制度では、研修医の身分保障など部分的には問題を残しながらも、大きな視点に立てば、日本の医療にとっては一歩前進であると評価できるものです。本会としまして、この新しい制度の充実・強化に積極的に協力し、安全で良質の医療を提供できる医師の育成に力を尽くしていきたいと考えています。

10月には、約30年ぶりに世界医師会総会が東京で開催されます。主なテーマには、日本医師会の

年来の主張である「高度先進医療と医の倫理」を掲げてあります。医学・医療の進歩は、人々に大きな恩恵をもたらしていることは多くの人が認めるところです。しかし一方で、クローン人間の研究や代理母問題など、進歩の裏側で進行する倫理的諸問題もクローズアップされています。今回の世界医師会東京総会を、われわれ科学者の飛躍のための修練の場と捉え、医学・医療の今日的課題の解決を図るとともに、過ちなき未来に向け歩み

を進めていく場にしたいと考えています。東京総会が大きな成果を収めることができるよう、会員の皆様をはじめ関係各位のご支援ご協力をお願い申し上げます。

新年を迎えるにあたり、すべての会員が一致団結して今日の難局を乗り越え、日本の医療が国民のためにますます充実、躍進を遂げることを期待し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

お知らせ

介護保険に関する 「問い合わせ電話」について

日本医師会では、介護保険サービスの提供・利用がスムーズに行われるよう、平成12年4月1日より、介護保険に関する問い合わせ・相談を受け付ける専用電話を設け、会員医師の先生方をはじめ、一般市民に対しても幅広く問い合わせ対応および情報提供をいたしております。電話番号および受付時間等は下記のとおりで

す。是非ご活用いただきますようよろしくお願いいたします。

記

日本医師会 介護保険問い合わせセンター
TEL 0120-544-515 フリーダイヤル
受付時間 10:00~17:00 (月~金 除祝日)

お知らせ

運転資金等各種融資制度の パンフレットについて

医療機関において現在運転資金等の融資を受けることができる主な各種制度は下記のとおりです。

これらのパンフレット（概要）は各郡市医師会に備えておりますので、ご希望の方は郡市医師会または北海道医師会〔会員課〕(011-231-1434)へご連絡下さい。

◇医業経営・福利厚生部◇

記

◎パンフレットの種別

- 北海道医師会「特約融資制度」の概要
- 社会福祉・医療事業団「融資のごあんない」
- 国民生活金融公庫「融資のご案内」他1点
- 北海道「北海道の融資制度」

謹 賀 新 年

2004年 元 旦

北 海 道 医 師 会

会 長	飯 塚 弘 志	常任理事	羽 田 克 己	理 事	增 田 一 雄
副 会 長	佐 野 文 男	“	宮 本 慎 一	“	番 場 敏 行
“	長 瀬 清	“	北 野 明 宣	“	長 内 宏 彦
“	赤 倉 昌 巳	“	眞 野 行 生	“	森 末 克 彦
常任理事	豊 田 馨	“	渡 辺 直 樹	“	飯 塚 一 夫
“	柳 内 統 樹	“	三 戸 和 昭	監 事	野 中 富 夫
“	三 宅 直 樹	理 事	上 埜 光 紀	“	澤 田 孚 光
“	榊 山 悠 紀 士	“	渡 辺 信 彦	“	高 木 正 光
“	浜 上 裕 一	“	山 英 昭	議 長	秋 川 恵 二
“	中 川 俊 男	“	高 橋 昭 三	副 議 長	中 西 欽 也
“	西 家 皞 仙	“	斎 藤 修 弥	参 与	青 柳 俊 俊
“	山 本 直 也	“	竹 内 守		職員一同

謹 賀 新 年

2004年 元 旦

北 海 道 医 師 国 民 健 康 保 険 組 合

理 事 長	飯 塚 弘 志	理 事	小 玉 道 郎	監 事	岩 本 英 男
副 理 事 長	横 田 一 郎	“	高 橋 昭 三	組 合 会 議 長	堀 江 洋 三
常 務 理 事	赤 倉 昌 巳	“	增 田 一 雄	組 合 会 副 議 長	児 島 宏 典
“	千 秋 亨	“	上 埜 光 紀		職員一同
理 事	島 田 保 久	監 事	井 上 勇		